



今週のプログラム

- 第2865回(6/5)
- 会場 京王プラザホテル八王子

- *三祝
- *イニシエーションスピーチ
早川武志会員

次回のプログラム

- 第2866回(6/12)
- 会場 京王プラザホテル八王子

- *日帰り旅行

イニシエーションスピーチ

Initiation Speech

吉森邦博会員

2026年5月1日(金)

Yoshimori Kunhiro 吉森 邦博

リフォーム業
株式会社アツプス
専務取締役
2024年12月入会 親睦・家族委員会



生粋の「八王子っ子」 としてのルーツ

まずは私のルーツからお話
したいと思います。私は昭和46年
5月31日生まれ、現在54歳に
なります。出生時の体重が4
300グラムもあり、当時の
病院では「一番か二番の大き
さだ」と騒ぎになったそうで
す。そんな「大型新人」として、
私はここ八王子市の元本郷町
で産声を上げました。

当時の家は、現在の八王子
市役所内にある食堂のあたり
に位置しておりました。現在

はそのすぐ脇に居住しており
ますので、まさに「元本郷町
三丁目生まれ、三丁目育ち」の
生粋の地元っ子でございます。
父もまた元本郷町の出身
であり、親子二代でこの土地
に深く根を下ろしております。

私の「邦博(くにひろ)」と
いう名は、地元の多賀神社で
授かったものです。父の実家
が神社の近所であった縁と聞
いており、この名には地元の
神様に見守られているよう
な、不思議な安心感を覚えて
おります。

私が物心ついた頃、父は「機
織り(はたおり)」の職人とし
て働いていました。しかし時
代の流れとともに産業は衰退
し、父は厳しい状況下で化石
掘りのアルバイトや大工の手
伝いなど、家族を養うために
必死に働いてくれました。子
供心に父の背中を見ながら、
その深い愛情を感じていたこ
とを思い出します。決して裕
福ではありませんでしたが、
休日には家族で山登りや釣り
など、自然の中で思い切り遊
ばせてもらいました。その健
やかな原体験は、現在の仕事
における福利厚生として、社
員と富士登山や釣り大会を楽
しむスタイルにも繋がってい

ます。

命の尊さを学んだ姉の事故
ここで、私の人生観に大き
な影響を与えた姉のエピソードを紹介させていただきます。幼
少期、活発だった姉がお祭り
で事故に遭い、内臓出血によ
り生死の境をさまよったこと
がありました。幸い、多くの
方々の献血による輸血のおか
げで一命を取り留めることが
できました。

この経験を経て、姉は現在
看護師として働いています。
「あの時いただいた血は、もう
すべて社会にお返しした」と
笑いながら、今も頻繁に献血
に通う姉の姿から、私は命の
尊さと、誰かの善意が誰かを
救うという「奉仕」の原点を
学びました。

**忍耐力を培った
少年野球と趣味への情熱**
学生時代は八王子市立第二
小学校、そして第四中学校へ
と進みました。小学校時代、ソ
フトボール部のピッチャーと
して一度も負けたことがな
かった私は、大きな自信を
持つて本格的な「八王子シニ
アリーグ」に入団しました。し
かし、そこで待っていたのは、
各地から集まった精鋭たち
と、今の常識では考えられな
いほど過酷な練習でした。

「ここは陸上部か」と思うほど
の走り込み、猛暑の中での水
分制限。15名いた同級生も、卒
団時には私を含めわずか数名
となっていました。しかし、こ
の3年間をやり抜き、関東大
会準優勝という成績を残した
経験は、私の人生における最
大の糧となりました。あの時
の忍耐力があったからこそ、
後の苦難も乗り越えてこられ
たのだと確信しております。

高校・専門学校時代は、幼
い頃からの憧れであったオー
トバイとサーフィンに明け暮
れました。16歳で免許を取得
した夜の解放感、そして18歳
で車の免許を取り、仲間の家
へ迎えに行くと10人もの友人
が集まっていた賑やかな光景
は、今でも昨日のことのよう
に思い出されます。働くため
に遊び、遊ぶために働く。そん
な私のライフスタイルはこの
頃に形作られました。

**整備士から内装職人、
そして起業へ**
専門学校卒業後、国家二級
整備士としてディーラーに勤
務しましたが、趣味をより謳
歌したいという想いから、高
収入を求めて内装職人(クロ
ス職人)の世界へ転身しまし
た。パブル崩壊直後でしたが、
「やればやるだけ報われる」歩

合の世界は、私にとって最高のスタートラインでした。

2000年1月、現代表の鈴木とともに「有会社アツプス」を設立。社名はサーフィンのテクニクから、「経営にダウンはいらない、ただアツプするのみ」という願いを込めました。独立に際して決めたのは、「同業の下請けにはならない」ということでした。地道な営業により、三井不動産住宅リース社からの「退去立ち合い代行業務」という独自のビジネスモデルを確立しました。昼間はスーツを着て立ち合い業務をこなし、夜は作業着に着替えて現場でクロスを貼るといふ、まさに「二足のわらじ」を履く日々が数年続きました。

挫折を乗り越えた

リノベーション事業

2004年に株式会社へ組織変更し、さらなる成長を目指して「リノベーション事業」へ参入しました。当初は知識不足や人員の離脱により撤退の危機に直面しましたが、「ここで諦めたら二本の柱は作れない」と自ら現場と営業の最前線に立ちました。

当時、社内では売上の大半を占める既存部署に対し、リノベーション担当は私を含めわずか2名。肩身の狭い思いをしながらも、中学時代の野球で培った体力と根性で踏ん張り続けました。その結果現

在では全社員50名のうち18名がリノベーション事業部に所属し、売上は20億円を超えるまでに成長いたしました。

趣味の方も相変わらずで、現在は「Z1」などの名車を含むバイク7台を所有し、サーキット走行に情熱を注いでおります。これまで乗り継いだバイクは30台、車は27台に及びます。

結びに代えて

これまでの25年間、私は自身の成功と趣味の謳歌ばかりを考えて突っ走ってきました。しかし、ふと立ち止まった時、地元八王子の皆様との繋がりが希薄であることに気づきました。そんな折、幼馴染の近藤会員にご縁をいただき、本クラブの門を叩かせていただきました。

こちらで奉仕活動に参加し、第一線で活躍される諸先輩方の気高いお姿を拝見することは、私にとってこの上ない刺激であり、大きな学びとなっておりま。皆様との出会いは、これからの人生においてかけがえのない財産になると確信しております。

例会報告

第2861回●2026・5・1(金)

司会

秋間勝仁会場監督補佐

◆開会点鐘 相川 博会長

◆君が代斉唱

◆Rソング 奉仕の理想

◆お客様の紹介
新会員 会田翼様

◆食事と交歓
100万ドルの食事

◆出席報告

神保好子出席委員長



出席報告 / 神保出席委員長

会員120名中75名出席。

出席率65・22%。前回4月17日の出席率62・61%を66・09%には修正いたしました。

◆ニコニコ発表

田村肇財務副委員長



ニコニコ発表 / 田村財務副委員長

◆会長挨拶 相川 博会長



会長挨拶 / 相川 博会長

*昨日は昭和の日でした。昭和生まれの人間なので「天皇誕生日」とつい言いそうになってしまいます。昨日犬の散歩から帰ると、妻から「今日は何の日だかわかる?」と聞かれましたが答

えられませんでした。1月22日に妻の誕生日を忘れていた時と同じやりに冷汗が流れましたが、犬の「テツくんの日」でした。

*先日ジェイコムホールで東京八王子南ロータリークラブの創立40周年記念事業として池上彰の講演があり、参加してきました。トランプさんのMAGAの赤い帽子がメイドインチャイナという話だけが印象に残りました。

*先週の原江里菜プロゴルフアーの卓話はとても良い内容で、人生のヒントがいくつもちりばめられています。またトーナメントに復活して、テレビで姿を見られるのを楽しみにしています。

◆幹事報告 立花 探幹事



幹事報告 / 立花 探幹事

*先程の理事会で新会員の推薦がありました。後ほどお知らせをお送りします。

*4/12に発生した巨大台風災害に対するPBGへの義捐金を予納金より一人当たり500円支出することが理事会で承認されました。
*ゴールデンウィーク中にホテルの法定点検があり、事

務局では5/1(金)の夕方方に全てのコンセントを抜きます。その間メールやFAXを受け付けることができないので、お急ぎの連絡は幹事までお願いいたします。5/7(木)には通常通りになります。

*各テーブルにはガバナーム信5月号の3月末会員数ページを配付しました。
*メールボックスにはウィークリー第16号とロータリーの友5月号を配布しました。

◆入会式

紹介者: 峯尾光成会員
入会者: 会田翼新会員

◆三祝

*会員誕生祝 (順不同 会員敬称略)
安藤馨、赤上晃、加藤直也、水落憲吾、八木知祥、瀬沼庄次郎、宮原真吾、吉森邦博、梅田友章、長尾健、上田恵一、会田翼

*会員令夫人・御夫君誕生祝

野口布子様、諸星澄江様、瀬沼三枝様、平沼優香様、角田房子様、町田紀子様、近藤直子様、会田遥香様

*結婚記念祝 (順不同 会員敬称略)

森明、宮澤徳光、野口文男、山本正光、角田昌己、松本利子、長尾健、小林洋文

◆スピーカー紹介

塩野明プログラム副委員長
スピーカー 吉森邦博会員
テーマ「イニシエーション・スピーチ」

◆閉会点鐘 相川 博会長



ニコニコボックス

●2026.5.1(金)

◆相川会長・会田会員、入会
を歓迎します。吉森会員の
イニシエーションスピーチ
楽しみです。

◆立花幹事・吉森さんのスピ
ーチ楽しみにしています。本
日、娘の14回目の誕生日で
す。

◆上田・吉森さんイニシエ
ーションスピーチ頑張ってく
ださい。三祝の進行を務め
させていただきます。よろ
しくお願ひします。

◆野口・妻の誕生日プレゼン
トをありがとうございました。

◆諸星・三祝頂きます。
◆秋間、安藤謙一郎、榎崎雅彦・
会田さん、入会おめでとう
ございます。

◆秋山、五十嵐、小澤、池田、浅
川、北澤誠一、久保朝陽、近
藤、塩野、新谷、神保、田中、
鳥羽、高橋由美子、長尾、橋
本、早川、福山、松本、三村・
吉森さんのイニシエーショ
ンスピーチ楽しみにして
おります。

◆加藤・本日誕生日プレゼン
トをいただきましたありがとうご
ざいます。吉森会員イニシ
エーションスピーチ頑張っ
て下さい。会田翼さん、入会
おめでとうございます。

◆神辺、関・新会員の会田さ
んをどうぞよろしくお願ひ
致します。

◆小松、山口、峯尾・吉森さん
イニシエーションスピーチ
楽しみにしております。会
田君、入会おめでとうござ
います。

◆町田・今月妻の誕生日です。
ありがとうございました。吉
森会員のイニシエーション
楽しみにです。会田会員、入会
おめでとうございます。

◆山本正光・5月、結婚記念
の花をいただきます。

◆吉森・本日、誕生日プレゼ
ント頂きます。イニシエー
ションスピーチさせていただきます。よろしくお願ひしま
す。

◆会田・本日入会させていた
だきました。ありがとうございました。
（順不同・会員敬称略）



60周年実行委員会だより

NO.12

第12回実行委員会が令和8年5月1日(金)例会後に開催されました。記念式典、祝賀会まで1ヵ月を切っており、各部会も当日の準備の最終段階となりました。

まず事業部会は、懸案の記念植樹について「ハルニレ」の木(市公園内の木)を市より贈与を受け、桑都の杜へ移植し市へ寄附するという形(移植工事費だけを当クラブが負担する)をとることになり、移植場所も確定した旨の報告があり承認されました。また桑の木については、八王子が養蚕、絹織物で栄えた歴史を「桑と蚕と生糸そして織物」への関連を子供達が学び、郷土の産業、歴史、文化などを学習できる機会を作ることに賛同し、市へ桑の苗木の寄贈植樹をすることについて最終の予算見積を受け、次回には決定をすることになった。いずれも記念式典までに植樹は実現出来ないで、当日は市への寄附目録を手渡すことになる。

さらに、記念事業として「子供食堂や生活困窮家庭へのお米の寄贈～お米でつながる子どもの笑顔～」と「武蔵陵墓地参道記念碑文塗装改修工事」、そして特別寄贈「ロータリー財団、米山記念奨学会、バギオ基金」の贈呈を再確認された。

歓迎部会より5月22日の歓迎晩餐会への当クラブ会員の出席者を次回までに人数(武蔵陵墓地から何名、うかい鳥山から何名)の確認をすること、集合時間、使用する乗物等について次回までに提出し検討することになった。

記念誌部会からは、「10年間の歩み」のスライドと物故会員の紹介スライドが提出され承認された。

式典部会より、オープニングアクトの時間及び紹介方法の確認、記念講演の講師入場、各会場のレイアウト等の説明があり承認された。台本の再確認と寄附贈呈(目録、お盆、女性会員)等の確認もなされた。記念講演の司会は立花幹事が指名された。当日の役割分担表も提案され、次回までに最終決定をしていくことになった。

総務・財務部会より、本日現在の出席者は、式典210名、講演会172名、祝賀会208名と発表があり、次回までに最終人数の確認と祝賀会の席次表の作成していくことを確認した。祝賀会参加者へのおみやげは208個(夫婦出席者にも一人一個)を目安に準備をする。熨斗紙(祝 創立60周年記念、東京八王子西ロータリークラブ)をつける。

本日の委員会では時間が足らず当日までの準備にはもう少し実行委員会の開催を重ねる必要があるとし、次回を5月8日(金)例会終了後とし最終回を5月15日(金)午後1時と各指定し解散した。



創立60周年記念式典及び祝賀会

5月23日(土)

午後4時より
於 京王プラザホテル八王子

五月三祝
皐月(さつき)

誕生花 カーネーション
誕生石 エメラルド



- | | | | | | |
|-------------------------|-------|----------|----------|-------------------------------------|-------|
| 小長松角山野宮森 | 結婚記念祝 | 会近町角平瀬諸野 | 会員令夫人誕生祝 | 会上長梅吉宮瀬八水加赤安 | 会員誕生祝 |
| 林尾本田本口澤 | | 田藤田田田沼沼星 | | 田田尾田森原庄木落藤上藤 | |
| 洋健利昌正文徳明 | | 遥直紀房優三澄布 | | 翼惠一健友邦真吾 | |
| 14 23 33 36 53 53 56 62 | | 香子子子香枝江子 | | 41 42 48 51 55 55 55 57 59 64 79 82 | |
| 回回回回回回回回 | | ををををををを | | 回回回回回回回回回回回回回回回回 | |

60周年実行委員会だより

NO.13

第13回実行委員会が令和8年5月8日(金)例会後に開催された。記念式典等が間近に迫っており、いよいよ準備も仕上げの段階となりました。

まず懸案の事業部会の記念植樹は、「ハルニレ」の植樹は記念プレートを含み承認、決定され、桑の苗木の寄贈についてもほぼ実施の方向で了解が得られた。植樹の全体予算の確認と、市との覚書が可能かどうか検討が残されているが、次回委員会で最終決定をすることとした。

式典部会からは、祝賀会の食事について試食会を2回開催、決定したいことと料理についての報告があり了承がなされ、台中、タイからの来賓食事についても京プラとの間で確認ができているとのこと。講師の竹田氏は車で来所、その後の案内等について説明があり、紹介にあたりお父さんとの関係を入れたらどうかとの意見もあり部会で検討することになった。救護室の人員の再検討と救護室は5階スタッフ控室を使用することに決める。

記念誌部会から、「10年の歩み」について訂正版の報告があり、台中、タイの会長等のあいさつについて日本語訳は式典上にスライドで紹介する方法が検討されていること、来賓紹介もスライドで行うこと、その映像の確認をし承認された。

歓迎部会から、22日の歓迎事業につき、タイムスケジュール、バスの運行等の報告があった。高尾山のケーブルの時間と護摩の時間が厳しいのではないかと指摘があり、山頂駅からマイクロバスの手配をお山にお願いすることが確認された。

最後に、総務・財務部会から、テーブルの名札や席次表(出席者への交付はしない)の作成について報告があった。受付の機の配置や女性会員の受付担当を増加するよう求める意見が出され、部会で検討することになった。予算はほぼ予定通りであるが、最終チェックは次回にする。

尚、相川会長より、台中、タイの来賓者へのおみやげは、全員に同じものを渡すことにしたいとのこと、品物は2,000円程度の漆器と、とらやの羊羹を考えているとの発表があった。また、会員に対し本日例会で当日の集合時間や服装、役割分担等の資料を配付した。次回例会においても再度確認の報告をすることにした。

次回5月15日(金)午後1時から最後の実行委員会を開催する。



創立60周年記念式典及び祝賀会

5月23日(土) 令和8年
午後4時より
於 京王プラザホテル八王子

卓話「八王子駅南口『桑都の杜』」

2026年5月8日



NPO 法人パース 桑都の杜統括マネージャー 明瀬聖志氏

一時は都立・市営合わせて70カ所を超える公園の管理を担い、2023年より今回の「桑都の杜」事業に携わっております。また、自治体や企業との連携事業のほか、環境保全を目的とした番組「池の水ぜんぶ抜く」や、八王子出身のヒロミさんが出演される「相葉ヒロミ」などのメディアにも出演し、環境改善の取り組みを広くお伝えしています。

事業スキームと実施体制

NPO 法人パースの歩み
はじめに、自己紹介をさせていただきます。私は明瀬聖志（みよよせきよし）と申します。1976年生まれで、本年12月に50歳を迎えます。八王子市館町の館ヶ丘団地で生まれ育ち、現在は西八王子の千人町に家族5人で暮らしております。

私は2011年より、現在所属しているNPO法人パースに参画し、以来15年にわたり公園管理に携わってまいりました。当法人は「人と自然が共生する緑の街づくり」を理念に掲げ、公園や緑地を拠点に活動する団体です。1997年の設立後、2005年には愛知万博への出展を果たし、2006年からは公園緑地の指定管理業務を開始いたしました。

「桑都の杜」は、八王子駅南口に誕生する、これまでになく新しい複合機能施設です。本事業はPFI（プライベート・ファイナンス・イニシアティブ）という手法を採用しています。これは、民間が資金調達を行い、設計・建設から維持管理・運営までを一体的に担う仕組みです。具体的にはBTO方式をとっており、建設後に施設の所有権を市へ移転した上で、民間が指定管理者として運営を行います。整備期間3年、管理運営期間15年の、計18年にわたる長期プロジェクトです。

統括マネジメント・公園運営 NPO 法人パース
設計
あずさ設計、高野ランドスケーププランニング
建設 熊谷組、産業建設ミュージアム 野村工藝社
ライブラリー・交流スペース 図書館流通センター
図書館流通センター
維持管理
ハリマビシステム、エイト デジタルコンテンツ
大日本印刷

施設概要

施設は主に、以下の4つの要素で構成されています。
①八王子中央公園 敷地全体に広がる開放的な公園
②八王子歴史郷土ミュージアム（1階） 地域の歴史を伝える博物館
③憩いライブラリー（2階） 誰もが利用しやすい図書館
④スポット八王子（1・2階） スタジオやセミナールームを備えた交流スペース
場所は八王子駅南口から徒歩10分、京王片倉駅から徒歩8分の距離に位置し、5・2ヘクタール（東京ドーム約1.1個分）の広さを誇ります。駐車場は200台以上を完備し、公園は6時から22時まで、施設は10時から20時まで開館する予定です。また、広域避

難場所として7000人の一時避難を受け入れるほか、災害時には1000人が3日間滞在できる備蓄品も備えています。
かつてこの場所は医療刑務所として4メートルの高い塀に囲われていましたが、現在はその塀も取り払われ、豊かな緑と開放的な大屋根広場を持つ、明るい施設へと生まれ変わろうとしています。
地域とつなぐ
「ソフト事業」の展開
私たちは、単なる施設運営にとどまらず、地域の皆様と新しいカルチャーを創出することを目指しています。特に2階のフリースペース「スポット八王子」では、当法人のコーディネートターが常駐し、ワークショップや意見交換、上映会など、人々が集い、新しいことに挑戦できる場を演出します。
現在、オープンに向けた様々なプロジェクトも進行中です。
市民参加の森づくり
長池公園から譲り受けたコナラの苗木を植樹し、雑木林を育てる。
ガーデンプロジェクト
緑化フェアのレガシーを継承した花壇の整備。

南口賑わい創出
地元の商業会や町会と連携したイベントの開催。
また、お手元の資料にある「桑都の杜応援プロジェクト」では、八王子の伝統である織維文化を未来へつなぐ取り組みを行っています。子どもたちの描いた絵をプロのデザイナーと地元職人が形にするものづくりプロジェクトで、現在クラウドファンディングを通じて支援を募っております。
八王子の未来に向けて
「桑都の杜」が点として盛り上がるだけでなく、南口エリア全体、そして八王子市全体へと活気を広げていきたいと考えています。商業の街である北口に対し、南口は大学やホールが集まる文化・教育の拠点としての特色を強め、南北が相乗効果を発揮することで、街の魅力はさらに高まるはず。桑都の杜が八王子の多様な魅力を知る入り口となり、「八王子に来てよかった」「住んでみたい」と思っていただける場所になるよう、全力を尽くします。ロータリークラブの皆様とも手を取り合い、共にこの街を盛り上げていければ幸いです。

卓話「武蔵陵墓地参道について」

60周年実行委員会
馬場榮次クラブ創立60周年実行委員長

1. 武蔵陵墓地参道の清掃事業について

毎年恒例となっている武蔵陵墓地参道の清掃事業が、本年度も社会奉仕委員会（町田委員長）のもと、令和7年11月8日実施されました。

本年度は11回を数え、今ではメンバーだけでなく親子で参加したり家族やボーイスカウトや森林パトロール隊の子供達も参加をするようになりました。参道の清掃と共に、甲州街道との交差点入口に「昭和天皇をお迎えする八王子市民の会」が平成元年12月28日建立した「武蔵陵墓地参道」の記念碑も水洗いをして汚れを落とす作業をしております。

本年度は、当クラブ創立60周年であり、社会奉仕委員会が継続的に取り組んでいる

「子ども食堂や生活困窮家庭へのお米の寄贈運動」お米でつながる子どもの笑顔」と「武蔵陵墓地参道の清掃事業」の2つの事業について「創立60周年記念」の冠をつけた事業として規模を拡大して取り組みました。武蔵陵墓地参道入口の記念碑については文字塗装改修工事を行いました。

2. 我がクラブの社会奉仕事業としての取り組みについて

(1) 武蔵陵墓地参道の清掃事業の始まり

08～09年黒須会長長年度に社会奉仕委員会（大石創元委員長）が武蔵陵墓地参道と記念碑の清掃をしたのが始まりであります。そして翌々年10～11年石井会長長年度に再び社会奉仕委員会（諸星委員長）がこの清掃活動に取り組み、記念碑の文字修復（ペイント再塗装）工事をおこないました。

(2) 社会奉仕事業としての継続的取り組み

17～18年福山会長長年度に、会長の活動方針として「陵のあるまちづくり」をテーマに「御召列車の高尾駅復元」「天皇陵のある街・八王子」「武蔵陵墓地清掃活動」などが検討され、その結果、社会奉仕委員会（秋間正好委員長）のもとで以前に実施されてきた参道

の清掃活動を継続的にこなすことが提案されました。

以降、翌年の峰尾会長長年度から今日までの間、この社会奉仕事業は継続的に実施され、本年度で11回目を迎えるに至っております。その間、清掃事業に参加するのはメンバーだけでなく親子や家族連れの参加もあり、ロータリー、アクトクラブや他団体であるボーイスカウト、森林パトロール隊、消防少年団などの参加に広がっています。

(3) 本年は創立60周年記念事業として、参道等の清掃活動が終わった後に、記念碑の碑文ペイント改修工事をする事となり、当クラブの手により4月に右工事が完成し参道入口にきれいな文字の石碑が参拝者をお迎えしています。

3. 当クラブと「武蔵陵墓地参道」の記念碑との関わり

「昭和天皇をお迎えする八王子市民の会」との関係について

(1) 昭和64年1月7日、昭和天皇が崩御され、昭和天皇のご陵墓が武蔵陵墓地に決定され、平成元年2月24日に大喪の礼が決まりました。武蔵陵墓地のある地元八王子では、発起人として小山市省二先生、谷合商工会議所会頭、落合観

光協会会長、後藤聡一前市長、石渡照久衆議院議員など政財界の代表の方々の呼びかけにより、武蔵陵墓地がある地元住民としてこの大喪の礼が滞りなく無事に終えることを願い、八王子市民こそして昭和天皇をお迎えしようと商工会議所を始めとする各職種団体、ロータリークラブやライオンズクラブ、J.C、PTAや町会など150近い団体の賛同のもと、1月17日「昭和天

応をお迎えする八王子市民の会」が八王子商工会議所大会議室に200名を超える市内各団体の代表者や市民が出席して設立されました。そして代表世話人に小山市省二先生が就任し、代表世話人代行に後藤聡一氏が選出され、他の発起人の方々も副代表世話人に就任されました。

またこの会の実行部隊としてJ.CのメンバーやOBが中心となって組織され、代表幹事に私、馬場榮次が就任し、当クラブから幹事には檜崎博氏、福山眞吾氏、塚本達二氏、森崎博之氏などの多くのメンバーが参画されました。

(2) 「市民の会」設立（1月17日）から「大喪の礼」（2月24日）までの期間が短く、市内道路の清掃や弔旗の掲揚、仮設トイレ、案内所、救護所、そして

雪に備えての準備など、民間で出来るあらゆる準備をして当日多くの市民が沿道で車列をお迎えしました。

(3) 市民の会は、無事大喪の諸儀を終え、39日間の活動を終えるに際し、設立時から多くの団体や個人から会の設立主旨に賛同し多額の寄付金が寄せられ、会を解散するにあたり、この浄財をどうするか会員の皆様と協議をさせていただきました。その結果、皆さんは何か形に残るものとして、又武蔵陵のある街のシンボルみたいなものに使用して欲しいという意見が多く寄せられ、参道入口に大きな記念碑を建立することになりました。

私は「市民の会」の代表幹事として会の解散手続をおこなうと共に、残余財産として記念碑の建立に取り組むことになりました。私は当時、東京八王子西ロータリークラブに入会したばかりで理事会などの様子は知りませんでした。当クラブも各種団体の一つとして「市民の会」の総会に出席しておりました。私は代表幹事として当クラブの会員でありました丸彰山田石材店の山田氏に記念碑建立の相談をさせていただきました。その結果、記念碑建立にあ

2026年5月8日

たり警察署や八王子市等への諸手続を経て、山田氏の協力をいただきながら工事を進めました。碑文は後藤代表世話人代行にお願いをして鈴木俊一東京都知事に碑文の揮毫をお願いしてもらい知事より快くお引き受けをいただきました。

(4)平成元年12月28日記念碑の建立
皆様のご協力により国道20号と都道(御陵参道)との交差点左側に記念碑を無事建立することができました。一周

年祭の儀には真新しい記念碑で天皇・皇后両陛下をはじめ各参列者をお迎えすることができました。
この記念碑建立には、市民の会の皆様はもちろんのこと、鈴木俊一東京都知事を始め八王子市、東京都、相武国道工事事務所、八王子警察署、多摩陵墓監区事務所、丸彰山田石材店など多くの関係機関にお世話になりました。

4.内閣総理大臣から感謝状の授与

平成元年3月16日、首相官邸において大喪の礼実施協力団体への感謝状贈呈式がおこなわれ、「昭和天皇をお迎えする八王子市民の会」を代表して落合稔副代表世話人(パスト会長)と檜崎博幹事(パスト会長)が出席し感謝状の授与を受けました。



また、今般、当クラブの「創立30年史」を見ていたら、1988〜89年度花島会長年度の紹介にこの年「昭和天皇崩御の悲しい出来事があった」との記載と「花島会長はクラブとして何か関連事業をと提案されたが、武蔵野陵の参道記念碑は「昭和天皇をお迎えする八王子市民の会」に引き継がれ立派な歴史に残るものとなった」との記載がありました。(46頁)従って、当時我々クラブも記念碑のようなものの建立を考えていたことや、当然「市民の会」での記念碑建立提言の発言もなされていたことと思えます。

5.まとめ

以上の通り「武蔵野墓地参道」の記念碑建立には、我がクラブの会員が多数関わり、当クラブで建立したものではありませんが、40年近くを経過した今も当クラブがこの記念碑を守り後世にその意義と歴史を伝えようとしております。

例会報告

第20062回●2026.5.8(金)

◇司会

平沼北斗会場監督補佐

◇開会点鐘

相川 博会長

◇Rソング

我らの生業

◇お客様のご紹介

NPO法人パース

◇食事と交歓

和食

◇出席報告

橋本孝出席副委員長

◇二〇二六発表

久保英生財務委員

◇会長挨拶

相川 博会長

◇会長挨拶の回数も残り少なくなっています。

◇回は、水に関する事業についてお話ししたいと思います。

◇馬場パスト会長年度には浅川の水質調査事業があり、檜崎パスト会長年度には湧水ウォーキングと湧水と水文化フォーラムという取り組みがありました。

◇ガバナリー賞を受賞した素晴らしい事業だと思います。

◇また、八王子青年会議所では、馬場パスト会長が理事長だった時に「八王子生活環境指標」というのを発表されました。

◇当時、塚本パスト会長より見せていた

◇き、とても高度な内容に驚かされました。

◇縁あってお付き合いをしていた東大名誉教授に見せたら「これは本当に青年会議所が作ったのか！」と褒められ、また他からも「八王子のJCはすごい」と褒められて、まるで自分が褒められたように感じました。

◇その後、三浦パストガバナーや野口パスト会長が理事長の時には浅川の調査が行われ、そのような流れがあった、八王子青年会議所と浅川サバイバルレースを共催したいきさつがあります。

◇黒須市長時代には、公共上下水道が整備されるようになり、浅川もきれいになりました。

◇すごいのは、浅川の源流の方で高性能な合併浄化槽を設置したことです。

◇補助金を出して、市が工事をして管理もして使用料を取るというシステムを取り入れたので、公共下水道以上に対する影響が抑えられていくのかなと思います。

◇飲めるくらいのきれいな水です。

◇浅川の残された課題は、水源の保水力を高めることにつきます。

◇管理の手が入っていないことが問題なので、荒廃した森を改善してこそ「浅川に清流が戻った、自然が戻った」と言えるのではないかと思います。

◇幹事報告

立花 探幹事

*テーブルには、Tokyo All For Smile RCのチャーターナイトのご案内を配布しました。

*メールボックスには、60周年式典当日のお願い・タイムスケジュール・役割分担表を配布しました。詳細については後ほど担当部会より報告があります。

◇60周年実行委員会より報告
池田 勝式典部会副部長
馬場榮次クラブ創立60周年実行委員長

◇スピーカー紹介

池田 勝プログラム委員長

スピーカー NPO法人パース 桑都の杜統括マネージャー 明瀬聖志氏

テーマ 「八王子駅南口」桑都の杜のご紹介

◇閉会点鐘 相川 博会長

◇相川会長・明瀬様、当クラブが寄附をする記念樹を宜しくお願いたします。

◇立花幹事・明瀬様のお話し楽しみにしています。

◇山口・西クラブバイク同好会ができました。バイクに興味の有る会員はご参加ください。

◇角田・妻の誕生祝、結婚記念日の花束を有難う御座います。

(順不同・会員敬称略)

2025-26 相川年度

新会員歓迎会

2025年5月15日(金)



むらいりゅうそう
村井隆三 会員

2025年8月入会
医療
医療法人社団おなか会
おなかクリニック 理事長・院長
親睦・家族委員会 委員



よこやまだし
横山 禎 会員

2025年8月入会
コンサルタント業
等高線599
代表
親睦・家族委員会 委員



にしむらかずひろ
西村和裕 会員

2025年6月入会
仏教曹洞宗
宗教法人信松院
代表役員 住職
財務委員会 委員



むらたこういち
村田晃一 会員

2025年6月入会
車関連全般・石油販売業
株式会社ムラタ
代表取締役
親睦・家族委員会 委員



さいとうきみたけ
齋藤公士 会員

2026年3月入会
再生可能エネルギー設備
の建設・運営
富岳エナジー株式会社
代表取締役
親睦・家族委員会 委員



うえだけいいち
上田恵一 会員

2025年12月入会
金融業
株式会社 IFA Leading
アライアンスディレクター
親睦・家族委員会 委員



ひらおかなおと
平岡直人 会員

2025年8月入会
金融業
西武信用金庫 八王子支店
支店長
親睦・家族委員会 委員



ふくやまさみ
福山雅巳 会員

2025年8月入会
酒類販売業
福一株式会社
代表取締役
親睦・家族委員会 委員



あいだつばさ
会田 翼 会員

2026年5月入会
弁護士
多摩つばさ法律事務所
代表弁護士
親睦・家族委員会 委員



しんたにふみひこ
新谷文彦 会員

2026年3月入会
OA 機器販売保守
株式会社ヒューマン・ライフ
代表取締役
親睦・家族委員会 委員



わだけんじ
和田賢治 会員

2026年3月入会
地方銀行
山梨中央銀行 八王子支店
支店長
親睦・家族委員会 委員



例会報告

第2063回・2026・5・15 (金)

◇司会

小松政人会場監督補佐



司会／
小松会場監督補佐

◇開会点鐘 相川 博会長

◇Rソング 奉仕の理想

◇食事と交歓

特別料理

◇出席報告

岡本信之出席委員



出席報告／
岡本出席委員

会員120名中75名出席。
出席率64・66%。前々回5月1日の出席率64・66%を67・24%はに修正いたしました。

◇ニコニコ発表

西村和裕財務委員



ニコニコ発表／
西村財務委員

◇会長挨拶 相川 博会長



会長挨拶／
相川 博会長

*新会員の皆さん、入会おめでどうぞございます。昨年の5月に行われた新会員歓迎会の後に入会された村田会員を含めて11名の歓迎会になります。1994-1995年度では120名という記録がありました。その記録を塗り替えることができそうです。

*新会員の皆さんは即戦力です。大いに邁進していただいで、これからの長いロータリーライフを存分に楽しんでいただけますようお願い申し上げます。

◇幹事報告 立花 探幹事



幹事報告／
立花 探幹事

*来週5/22(金)は翌日5/23(土)に開催の当クラブ創立60周年記念行事に振替の為通常例会はございません。なお、その翌週5/29(金)は特別休会なので、次の通常例会は6/5(金)になります。5/22(金)はメイクアップの用意がございいますが、5/29(金)はメイクアップの用意はございません。

*5/23(金)は当クラブ創立60周年記念式典・講演会・祝賀会です。当日の服装等の注意事項・集合時間・タイムスケジュール・役割分

担表を配信しておりますので、今一度ご確認ください。

*八王子5クラブ6月の予定表を配信予定です。

◇閉会点鐘 相川 博会長

◇新会員歓迎会

*司会：神辺和幸職業分類R情報副委員長



司会／
神辺職業分類R情報副委員長

委員長挨拶 関和之職業分類R情報委員長

会長挨拶 相川 博会長

新会員紹介 神辺和幸職業分類R情報副委員長

登壇し一人一言ご挨拶

乾杯 山口 覚直前会長

中締め 榎崎博パスト会長

ニコニコボックス

2026・5・15(金)

◇相川会長・新会員の皆さん!!これからの活躍を期待しています。

◇立花幹事・新会員の皆さん、おめでとございませう。

◇村井・本日は欠席となり申し訳ございません。

◇田辺、榎崎博、町田・新会員の活躍、期待しています。

◇三浦・新会員の皆様、よろしくお祈り致します。

◇塚本、神辺、鈴木重春、大田、長尾、松村、峯尾、小川、粕谷・新会員のみなさん、おめで

とございます。

◇市川・新会員の皆様をよろしくお祈り致します。

◇田村、池田、橋本、小松、高橋由美子・新会員の皆さまあらためましてよろしくお祈り致します。

◇関・新会員の皆様をよろしくお祈り致します。

◇石森・新会員の皆さん、もっと仲良くなりましょう。

◇市川・新会員の皆様、ロータリーライフを楽しんで下さい。

◇大石・新会員入会祝う。

◇加藤・新会員の皆様をお迎えて。

◇北澤誠一・本日、皆様よろしくお祈りいたします。

◇山口・新会員11名、おめでとございませう。奉仕事業を一緒にがんばろう!!

◇新谷・新会員歓迎会ありがとございませう。今後とも宜しくお祈りいたします。

◇西村・歓迎会をいただきありがとございませう。今後共によりよく指導の程お願い申し上げます。

◇平岡・本日の新会員歓迎会ありがとございませう。今後とも宜しくお祈りいたします。

◇上田・新会員の皆様、本日は歓迎会を開催いただき、ありがとございませう。

◇和田・3月に入会した和田です。今後ともよろしくお祈り致します。(順不同・会員敬称略)





60周年実行委員会だより

NO.14

第14回実行委員会が令和8年5月15日(金)午後1時より開催されました。これが最後の委員会となります。

総務・財務部会から、当日の会場5階及び4階の使用方法について最終確認がなされた。キッズの謝礼は10万円とすること、席次表は参加者への配布なく、会場案内係には徹底をすることが確認された。全体予算は大きく変更はなく、本日現在の状況が説明され了承された。

式典部会からは、入場の際のお迎えは会長、正副実行委員長、お手すきのパスト会長数名とし、お見送りは会長、幹事、正副実行委員長、そしてお手すきのパスト会長がなるべく多く並んでいただくことにした。目録内容の確認と手配を事務局にお願いした。(八王子市と地区3委員会)台本の最終確認がおこなわれ、本日午後4時よりリハーサルを行うことが報告された。

歓迎部会からは、歓迎横断幕(費用15,950円)の作成が承認され、前日の歓迎行事の出席者確認と内容の再確認が行われた。京プラ発のバスは13:00発と17:00発の2回とし、搭乗者の確認がおこなわれた。又、当日の会費(会員15,000円、ご夫人10,000円)は、事前の例会がもうないため、5月23日終了後の例会での徴収になる(当日お客さんの前での徴収はやめる)旨の確認がなされた。

当日、会長からのおみやげ(台中23名、ノンケーム9名)は夫婦での参加の場合は1つとする。おみやげには名札(夫婦や会員名)をつけて間違いのないようにし、うかひの会場の席に事前に置いておくことにする。(幹事が確認をする)

ホテルの部屋へのウエルカムのお菓子はホテル側に各部屋に置いてもらうよう歓迎部会の方からお願いをする。

事業部会からは、市から「桑の苗木」についてその物語りの報告はまだ得ていないことが報告された。予算については従前の見積金額をお願いすることを確認した。その前提でハルニレの木の植樹と桑の苗木20本の植樹を本日決定とする。予算書は5月18日までに市から取得し提出をすること、植樹の予算は106万7,000円とすること、記念碑はハルニレが石で桑の木はプレート板とすること、予算の最終確認書を部会は月曜日までに提出することで承認された。

記念誌部会から「10年の歩み」のライドは一部削除をし、時間も多少減少(所要時間8分程度)した旨の報告と、物故会員のライドが報告され了承された。

会長、実行委員長との式典でのあいさつは、AIによる同時通訳(ライドで放映)する方法を採るとのことや、台中とノンケームの会長あいさつは日本語と英語を併記したあいさつ文を配布し、これを当日プログラムの中に入れることで了承された。

実行委員会の打ち上げは、6月10日(水)18:00からとし、会場は後日決定し連絡をすることが報告された。

最後に、本日までに未提出及び未決定の部分については、会長及び実行委員にお任せにすることや当日生じうる諸問題の判断決定は塚本副実行委員長が下すこととし、その旨を全員に確認しておくことを決定して最終の実行委員会は閉会となった。

創立60周年記念式典及び祝賀会

5月23日(土) 令和8年
午後4時より
於 京王プラザホテル八王子

東京八王子西ロータリークラブ

〒192-0083 東京都八王子市旭町14番1号 京王プラザホテル八王子 8F

TEL.042-649-3751 FAX.042-649-3753

<https://www.hachioji-west-rc.org>

会長 相川 博 幹事 立花 探 広報委員会 草間 剛 諸星幸幸 浅川立憲 金子裕二 松島 勝 淵上 安 山本俊明